

江戸川洪水

横浜市洪水避難地図

ハザードマップ



どこから、どんな情報もらえるの…?



もし避難途中で車が止まっても、車を止めては避難を!!
横浜市 044-000-0000

江戸川の堤防が壊れ、溢出した水があなたの家を襲った時…!!

「水が来た時に慌てず、冷静に避難しましょう」
 避難の準備が重要を守りましょう!!

避難準備	避難場所	避難経路	避難方法	避難用具
避難準備	避難場所	避難経路	避難方法	避難用具

※避難の際は、必ず避難経路を確認し、避難用具を準備しましょう。
 ※避難の際は、必ず避難場所を確認し、避難方法を覚えておきましょう。
 ※避難の際は、必ず避難方法を覚えておきましょう。

TEL: 044-000-0000 FAX: 044-000-0000
 〒220-8501 横浜市西区みなとみらい1-1-1

平成5年8月台風11号による洪水状況



危険度	色
特別警戒区域	赤
警戒区域	黄
注意区域	緑
安全区域	青

水深	色
水深10cm以上	赤
水深20cm以上	黄
水深30cm以上	緑
水深40cm以上	青

安全に避難するためには…

- 避難は徒歩で!!
車は避難の妨げになります。
- 足元の水に注意して!!
水が溜まるところは危険です。
- 家族や地域でまとまって!!
高齢者や障害者は避難が難しいので、一緒に避難しましょう。
- 土砂災害危険箇所は避けて!!
土砂災害危険箇所は、避難場所から遠ざかるようにしてください。

どこから、どんな情報がもらえるの…?



何からの呼びかけの内容	避難指示等の種類	みなさんの行動
大雨により江戸川が増水し、危険な状態です。いつでも避難できるように準備をして下さい。	1 避難準備 1	いつでも避難できるよう避難の準備! ラジオやテレビの放送、何からの伝言に注意! お年寄りや子供は早めに避難!
江戸川が増水する恐れがあります。速やかに避難して下さい!	2 避難勧告 2	お互いに助け合って、速やかな避難!
江戸川が増水し家屋に浸水する恐れがあります。今すぐ避難して下さい!!	3 避難指示 3 (避難命令)	指定された避難所に直ちに避難!

※防災無線放送を聞かされた方は
防災無線放送履歴サービス TEL 000-000-0000へお問い合わせ下さい。

江戸川の堤防が壊れ、氾濫した水があなたの家を襲ったら…!!

アッという間に浸水し…2階まで水浸すところも…
家自体が水に浮かんで流れてしまうかも…

早めの避難が家族を守ります!!

堤防が壊れてからでは安全に避難することは困難です!
氾濫した水が及ぶ大半の家では2階に避難しても安全ではありません!



この地図は、江戸川が大雨によって増水し、江戸川の堤防が壊れたと想定して、国土交通省が公表した浸水想定区域図を基に作成した地図です。江戸川についての浸水予測は、200年に1回程度(3日間で196mm程度)の8斗以上流域での大雨を想定しています。
中小河川については、シミュレーション等に基づく浸水想定区域を特記してはおりませんが、青色で示されていない地域でも、状況によっては中小河川の氾濫により浸水することがありますので注意して下さい。
浸水避難地図は、浸水する範囲、浸水する高さ、ならびに市内の各種の避難に役立つように避難場所を示しています。いざというときに備え、あなたの家から避難所までの経路や避難所の名前を書き込んで、見やすい場所に貼っておきましょう。

●問合せ先 松戸市
TEL:000-000-0000 FAX:000-000-0000
ホームページ: <http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

もし、避難途中で事故に遭ったり、見た時はすぐに連絡を!!
松戸市
TEL 000-0000

凡 例		
江戸川 浸水想定 区域	浸水が 5.0m以上の区域	赤
	浸水が2.0~5.0mの区域	紫
	浸水が1.0~2.0mの区域	青
	浸水が0.5~1.0mの区域	緑
	浸水が 0.5m未満の区域	黄
中小河川の浸水エリア (浸水範囲と区分け・堤防・溝・橋・鉄道線・浸水想定区域等も含む)		斜線
危険箇所(蓋無しの側溝・水路)		XXXXXXXXXX
支所別管轄界		———
大字・町界		-----
公共施設	市役所	黄 ○
	消防署	黄 Y
	警察署	黄 ⊗
	文庫	黄 ⊙
	公共施設・駅	黄
収容避難所		赤 ⊕
防災行政用無線(固定系)		↑
急傾斜地		斜線
主要幹線 道路	国 道	赤
	県 道	黄
鉄道	J R	黒
	他 私 鉄	赤
河 川		青

安全に避難するためには…

- 事前の準備も大切●
避難の準備は、避難命令が下された後からでも大丈夫!!
- 避難は徒歩で!!●
車やオートバイは、かえって危険です!!
- 足元の水に注意して!!●
●●川原の中を歩いたり、避難所へ向かう途中には、滑ると危い水に注意!!
- 家族や地域でまとまって!!●
お年寄りや子供の手はしっかりと握り、動きやすい服装、傘などを持って避難!!
- 土砂災害危険箇所は避けて!!●
大雨の時には、土砂災害の危険箇所は避けて!!